

旧東海道「保土ヶ谷宿」を未来へつなげるみちづくり （「まち・みち再生計画」）の検討を始めます！

◆「まち・みち再生計画」について◆

横浜市と保土ヶ谷区が連携して、旧東海道「保土ヶ谷宿」を未来へつなげる、「まち・みち再生計画」の検討を始めます。この計画では、旧東海道の歴史を感じる景観形成や人が集まる場づくりなどを行うことにより、「みち」自体が市民に愛される魅力的な賑わいの拠点となり、地域資産として後世に引き継がれることを目指します。

《《お知らせ》》

来年1月下旬に「まち・みちづくりワークショップ」開催を予定しています。
詳しくは裏面をご覧ください。

主な検討エリア



※みちづくり通信は、第6号まで一般国道1号（保土ヶ谷橋工区）の情報を工区周辺にお住まいの方を中心に お伝えしてきましたが、今号から「まち・みち再生計画」の検討エリア周辺の方にもご覧いただけるように配布・回覧エリアを見直しました。

「まち・みち再生計画」に向けた

まち・みちづくりワークショップを開催します！

主旨・目的：まち・みち再生計画づくりへの市民意見反映のため、平成26年9月22日に開催した「旧東海道保土ヶ谷宿 まち語り・みち語りワークショップ」（下記参照）で出された意見等を、まちづくりのアイデアへと深めていくための意見交換

開催日時：平成27年1月29日（木）19:00～21:00（開場18:30～）

開催場所：イコットハウス（保土ヶ谷区月見台37-1）

募集人数：40名（事前申込制・抽選）

※抽選結果については、平成27年1月23日（金）までに郵送でご連絡します。

申込み：住所・氏名・電話番号を明記の上、保土ヶ谷区区政推進課へ

電話（045-334-6227）又は、FAX（045-333-7945）、

Eメール（ho-kikaku@city.yokohama.jp）でお申込みください。

申込期限：平成27年1月19日（月）必着

※申込みにあたり収集する氏名などの個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、イベントの中止などの連絡の必要が生じた場合にのみ利用します。

意見交換テーマ：①保土ヶ谷宿で大切にしたいモノ・コト

※テーマは、変更になる場合があります。②保土ヶ谷宿の歴史を特徴付けるために必要な資源

③まちの使いやすさ・交流促進に必要な取組 等

どうぞ奮ってご参加ください。

「旧東海道保土ヶ谷宿 まち語り・みち語りワークショップ」を開催しました。

〔当日の主な意見〕

〔意見交換の様子〕

平成26年9月22日（月）に、ほどがや地区センターにて、「まち・みち再生計画」に向けたプレ・ワークショップ「旧東海道保土ヶ谷宿 まち語り・みち語りワークショップ」を開催しました。当日は、およそ40名の参加者の方にお集まり頂き、みなさんの想いを語って頂きました。

当日の内容

- ・まちづくり事例紹介
- ・地元の方の昔のまちなみ写真紹介
- ・横浜国大の学生さんの発表
- ・ワークショップ形式による意見交換（意見概要は右記参照）

①旧東海道の好きな場所・愛着のある場所・思い出の場所

- たくさんある寺や神社
- 軽部本陣への眺め
- 東海道の雰囲気や西口の銭湯
- 天王町駅前広場（広重の絵に出てくる）
- 西口商店街 等



②旧東海道がどのような道になって欲しいか

- 地域イベント開催できる道
- 風景整備された道
- 歩きやすく安全な道
- 集まり滞留できる道
- きれいで緑がある道 等



発行：横浜市道路局企画課 担当：西岡、井上、大島

（※本号から発行部署が変更となりました。）

問合せ先：（電話番号）045-671-3533、（FAX）045-651-6527

編集協力：横浜市都市整備局都市デザイン室、保土ヶ谷区区政推進課